

第 18 回東北 MIST 研究会 開催報告

この度、令和 7 年 1 月 26 日に仙台市で第 18 回東北 MIST 研究会を開催いたしました。

今回は前日に懇親会を、当日の朝に脊椎エコーのハンズオンを開催しました。

初期研修医からベテランの先生まで多くの先生にご参加いただきました。

懇親会は予想を上回るご参加をいただき、会場の制限からお断りをさせていただく方が出てしまい大変申し訳ございませんでした。懇親会、ハンズオンともに満足度が高かったというご感想をいただけ、併催してよかったと思っております。

研究会は 56 名にご参加いただき、盛会に終えることができました。

一般演題は 10 演題をご発表いただき、Best Presentation Award は、日本海総合病院の片山れな先生「椎間板性腰痛に対する内視鏡治療」が受賞されました。多くの質問で会を盛り上げていただいた Best Discusser Award は、弘前大学の小山一茂先生が受賞されました。

誠におめでとうございます。

特別講演は北須磨病院の土方保和先生に「徹底解説！ AI を活用した令和の論文の書き方-骨粗鬆症治療と MIST をテーマに-」と題してご講演いただきました。臨床疫学の考え方をわかりやすく教えていただきながら、AI を活用することで臨床医でもできる効率的な研究方法を学ぶことができました。この経験をもとにぜひ東北 MIST としての研究を発信していきたいと思っております。

今回からメインスポンサーがないこともあり、手探りで準備をはじめた会でしたが、皆様のご協力のおかげでとても有意義な研究会にすることができました。改めまして御礼申し上げます。

次回は令和 8 年 1 月 26 日に、弘前大学の熊谷玄太郎先生が当番世話人で開催予定です。

敬具

第 18 回東北 MIST 研究会 当番世話人

秋田大学整形外科 木村竜太

